

（表）

鳥取県高等学校等奨学資金貸与申請書（中学校在学時申請用）							
フリガナ				住 所	〒		
申請者氏名					電話番号（ ） —		
生年月日	年	月	日生				
在学中学・高校等名	立 学校（ 課程 科） 第 学年						
生計を一にする家族及びその所得	○ ×	続柄	氏名	年齢	所得等の種類	収入金額（税込） ・売上高	所得（利益）金額 （税込）
就学者	続柄	氏名	設置者別	学校種類別		学年	通学別 （小・中を除く）
	本人		※ 国・公・私立	※小・中・高・高専・大 ・専修（高・専）・その他		学年	※ 自宅・自宅外
			※ 国・公・私立			学年	※ 自宅・自宅外
			※ 国・公・私立	※小・中・高・高専・大 ・専修（高・専）・その他		学年	※ 自宅・自宅外
			※ 国・公・私立			学年	※ 自宅・自宅外
		※ 国・公・私立	※小・中・高・高専・大 ・専修（高・専）・その他		学年	※ 自宅・自宅外	

注1 ※印は、該当のものを○で囲むこと。

2 家族のうち、主たる家計支持者には○印、別居者には×印を付けること。

(裏)

	特 別 の 事 情	該 当 欄 (該当する欄に○ を付けること)	必要な添付資料等
家 庭 事 情	(1) 障がい者のいる世帯		該当者の障害者手帳の写し
	(2) 長期療養者のいる世帯		該当者の治療費の領収書の写し (3月以上継続した治療に係るものに限る)
	(3) 主たる家計支持者が 別居している世帯		当該家計支持者の住居費、光熱水費の領収 書の写し
	(4) 災害等を受けた世帯		下欄に具合的な事情、状況等を記載し、 それを説明する資料を添付すること
	(5) その他特別な事情 がある世帯		

上記のとおり記載事項に相違ありませんので、鳥取県育英奨学資金貸与規則の規定により、
高等学校等奨学資金の貸与を申請します。

年 月 日

鳥 取 県 教 育 委 員 会 様

申 請 者 氏名

法定代理人 氏名

㊟

住所

申請者との続柄 ()

注1 申請者及び法定代理人は、氏名をそれぞれ自署すること。

2 法定代理人は、申請者が未成年者である場合に、その親権者（共同親権者の場合は、その代表者）
を記載すること。

(表)

記入例

鳥取県高等学校等奨学資金貸与申請書（中学校在学時申請用）

フリガナ 申請者氏名	トットリ タロウ 鳥取 太郎		住 所	〒680-0000 鳥取県鳥取市〇町△丁目□□番地 電話番号（0857）〇〇-〇〇〇〇			
生年月日	平成〇〇年〇月〇〇日生						
在学中学・ 高校等名	鳥取市立〇〇中学校（課程科）第3学年						
生計を一にする 家族及びその所得	○ ×	続柄	氏名	年齢	所得の 種類	収入金額（税込） ・売上高	所得（利益）金額 （税込）
	○ ×	父	鳥取 春男	40	給与	②4,500,000	③3,060,000
		母	鳥取 夏子	40	給与	②3,504,025	③2,272,671
		祖父	鳥取 秋男	66	農業 年金	②2,100,000 ④1,500,000	③300,000 ⑤400,000
		祖母	鳥取 冬子	61	無職	0	0
	① ○ …… 主たる家計支持者、 × …… 別居者（単身赴任者等） ② 「令和4年分所得証明書」の「収入金額等」欄から転記 ③ 「令和4年分所得証明書」の「所得金額等」欄から転記 ④ 「令和4年分所得証明書」の「年金収入額等」欄から転記（年金受給者） ⑤ 「令和4年分所得証明書」の「年金所得額等」欄から転記（年金受給者） ※特別控除額表で算出する控除額は計算せず記入すること						
就 学 者	続柄	氏名	設置 者別	学校種類別	学年	通学別 （小・中を除く。）	
	本人	鳥取 太郎	※ 国・公・私立	／	3学年	※ （自宅）・自宅外	
	姉	鳥取 花子	※ 国・公・私立	※小・中・高・高専・大 ・専修（高・専）・その他	〇学年	※ （自宅）・自宅外	
	弟	鳥取 次郎	※ 国・公・私立	※小・中・高・高専・大 ・専修（高・専）・その他	〇学年	※ 自宅・自宅外	
			※ 国・公・私立	※小・中・高・高専・大 ・専修（高・専）・その他	学年	※ 自宅・自宅外	

注）学校種類別の「その他」は別表第2の特別控除表の校種にあてはまらないもの（各種学校等）に該当する場合に○をつけてください。

※「所得等の種類」が“給与”の方は会社等から給料をもらっている人、それ以外の方は自営業・農業・年金等の収入のある方です。

※就学者については現在の学年を記載してください。

(裏)

	特 別 の 事 情	該 当 欄 (該当する欄に○ を付けること。)	必要な添付資料等
家 庭 事 情	(1) 障がい者のいる世帯	○	該当者の障害者手帳の写し
	(2) 長期療養者のいる世帯		該当者の治療費の領収書の写し（3月以上継続した治療に係るものに限る。）
	(3) 主たる家計支持者が別居している世帯	○	当該家計支持者の住居費、光熱水費の領収書の写し
	(4) 災害等を受けた世帯		下欄に具合的な事情、状況等を記載し、それを説明する資料を添付すること。
	(5) その他特別な事情がある世帯		
	(該当欄に○がある場合は右欄の添付書類が必要です。上記(4)、(5)に該当する世帯にあつては、その事情、状況等を具体的に記入してください。)		
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□、□□□□□□□□□□□□□□□□□。		
	△△△△△△△△△△△△△△△△△△、△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△。		

上記のとおり記載事項に相違ありませんので、鳥取県育英奨学資金貸与規則の規定により、高等学校等奨学資金の貸与を申請します。

令和 ○○ 年 ○ 月 ○○ 日

鳥取県教育委員会 様

※自署してください

申請者 氏名 鳥取太郎 ↙

法定代理人 氏名 鳥取春男 ↘ Ⓔ

住所 鳥取県鳥取市○町△丁目□□□番地

申請者との続柄 (父)

注1 申請者及び法定代理人は、氏名をそれぞれ自署すること。
注2 法定代理人は、申請者が未成年者である場合に、その親権者（共同親権者の場合は、その代表者）を記載すること。

誓 約 書

年 月 日

鳥 取 県 教 育 委 員 会 様

私は、鳥取県育英奨学資金貸与規則に基づく奨学資金の貸与を受けるにあたり、学業に励むことを誓約します。

また、貸与終了後は、同規則に従い、奨学資金の返還その他の義務について、連帯保証人及び保証人とともにその責に任じます。

申 請 者	住 所	〒		
	氏 名			
法 定 代 理 人	住 所	〒	認 印	
	氏 名			
連 帯 保 証 人	続 柄	申請者の（ ）	実 印	
	住 所	〒		
	氏 名			
	生 年 月 日	年 月 日生（ 歳）		
	電 話 番 号	（ ） — ※日中つながる連絡先（ ） —		
保 証 人	続 柄	申請者の（ ）	実 印	
	住 所	〒		
	氏 名			
	生 年 月 日	年 月 日生（ 歳）		
	電 話 番 号	（ ） — ※日中つながる連絡先（ ） —		

- （注意）
- 1 氏名の欄は自署すること。
 - 2 法定代理人は、申請者が未成年である場合に、その親権者（共同親権者の場合は、その代表者）を記載すること。
 - 3 連帯保証人及び保証人の印鑑については、市町村長が作成した印鑑登録証明書を添付すること。

記入例

誓 約 書

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

鳥 取 県 教 育 委 員 会 様

私は、鳥取県育英奨学資金貸与規則に基づく奨学資金の貸与を受けるにあたり、学業に励むことを誓約します。

また、貸与終了後は、同規則に従い、奨学資金の返還その他の義務について、連帯保証人及び保証人とともにその責に任じます。

申請者	住所	〒680-〇〇〇〇 鳥取県鳥取市〇町△丁目□□番地	
	氏名	鳥取 太郎	
法定代理人	住所	〒680-〇〇〇〇 鳥取県鳥取市〇町△丁目□□番地	
	氏名	鳥取 春男	
連帯保証人	続柄	申請者の（ 父 ）	
	住所	〒680-〇〇〇〇 鳥取県鳥取市〇町△丁目□□番地	
	氏名	鳥取 春男	
	生年月日	昭和〇〇 年 〇〇 月 〇〇日生（〇〇歳）	
	電話番号	(〇〇〇〇)〇〇-〇〇〇〇 ※日中つながる連絡先（〇〇〇）〇〇 -〇〇〇〇	
保証人	続柄	申請者の（ 叔母 ）	
	住所	〒689-〇〇〇〇 鳥取県日野郡〇〇町△△△	
	氏名	奨学 一子	
	生年月日	昭和〇〇年 〇〇月 〇〇日生（〇〇歳）	
	電話番号	(〇〇〇)〇〇〇〇-〇〇〇〇 ※日中つながる連絡先（〇〇〇〇）〇〇 -〇〇〇〇	

必ず自署してください

本人及び連帯保証人と
同一生計外の者(65歳
以下が望ましい)

- (注意) 1 氏名の欄は自署すること。
 2 法定代理人は、申請者が未成年である場合に、その親権者（共同親権者の場合は、その代表者）を記載すること。
 3 連帯保証人及び保証人の印鑑については、市町村長が作成した印鑑登録証明書を添付すること。